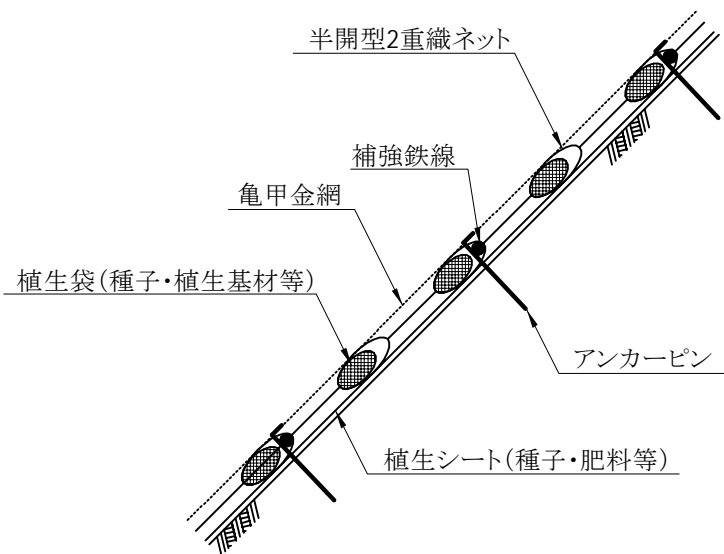
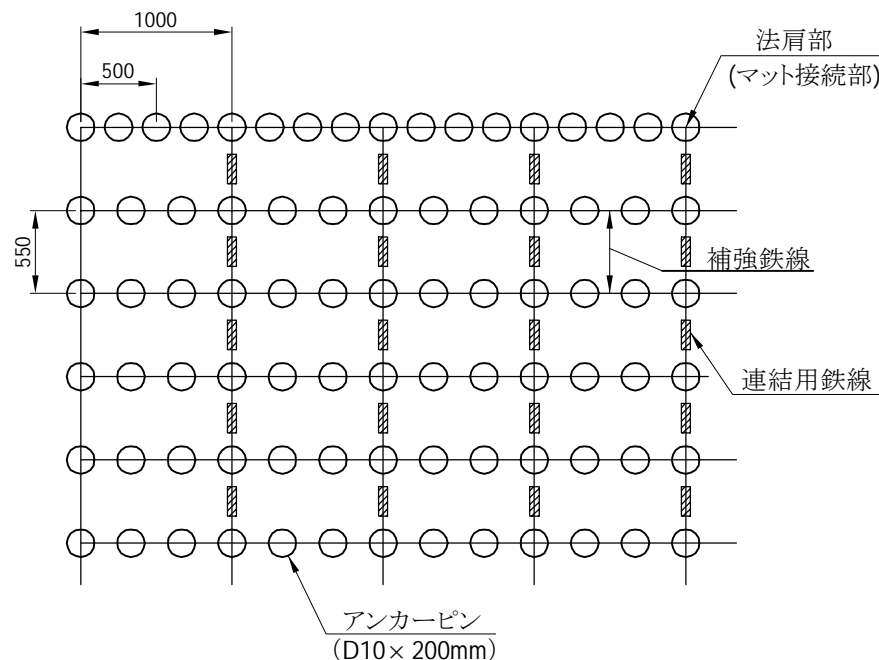


補強鉄線付植生マット K-5A型 標準図

断面図



アンカー打設図



(施工上の注意点)

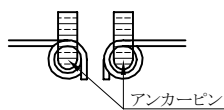
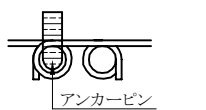
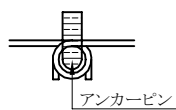
マット接続部(上下方向)は、法肩部の打設方法を参考に適宜固定具の増し打ちを行って下さい。

※上図はアンカーピン等の打設本数を算出するための模式図です。

法面の凹凸や地質の状況に応じて、打設ピッチは変わることがあります。

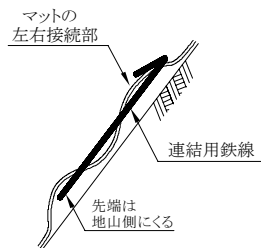
補強鉄線端部とアンカー打設位置について

- ①補強鉄線端部の円形部が重なる場合
- ②補強鉄線の重なりが大きい場合
- ③補強鉄線が重ならない場合



表面側補強鉄線の円形部にアンカーを打設する。
(この時、背面側の補強鉄線を下から支えるように)

マット左右接続部の連結方法(断面図)



鉄線を縫うように3回通すことで、左右のマットを連結する。

数量表

100㎡当たり

| 名称 | 規格 | 単位 | 数量 | 備考 |
|---------------------------|-------------------------|----|-----|----|
| 補強鉄線付植生マット 5A型 (亀甲金網付) | リョクセンマット K-5A型 1m×8m | ㎡ | | |
| アンカーピン | D10×200mm | 本 | 609 | |
| 連結用鉄線 | φ2.0×150mm | 本 | 162 | |